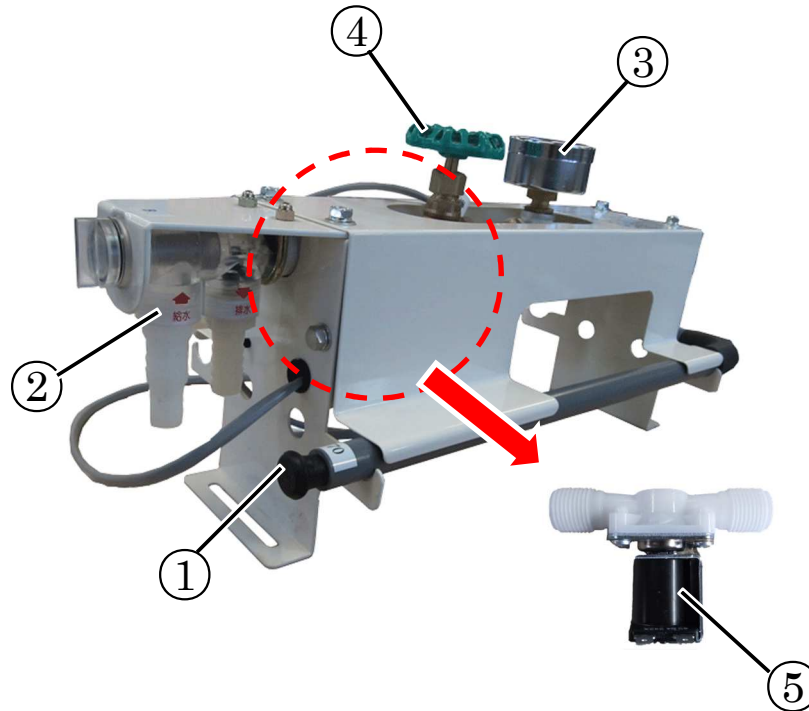


播種機灌水装置共通部品について

1. はじめに

播種機の灌水装置の共通部品は主に次のとおりです。



番号	図番	名称	備考
1	20208-45316	ゴム栓	
2	20041-B0140	減圧弁本体仕組み	
3	20000-42182	圧力計	
4	20041-41250	グローブバルブ	
5	29202-41170	ウォーターバルブ(電磁弁)	

2. 機種により異なる部品

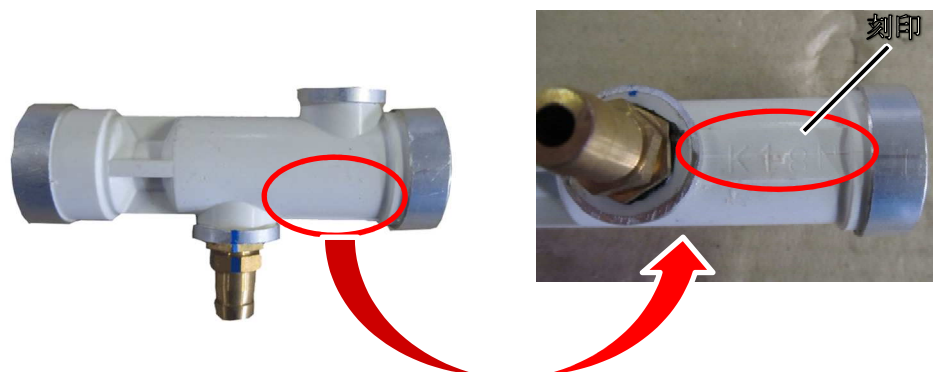
灌水装置は機種により異なる部品があります。形状は同じでも機種により異なるので誤って取り付けると能力に影響が出るため注意してください。

似たような形状の部品は次の通りです。

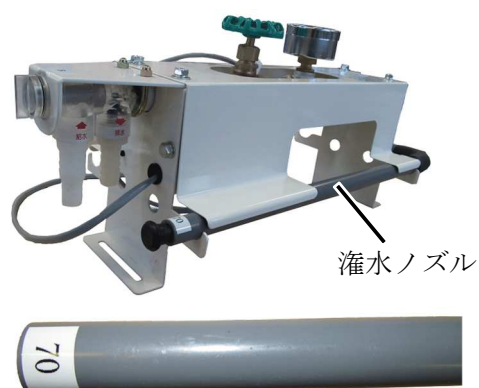
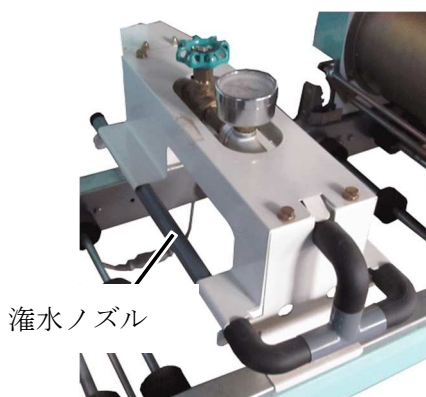
- ・ 吸込みノズル

吸込みノズルは流量を規制して、播種に必要な水量を出すための部品です。**形状は同じでも、内部の径等が異なります**ので機種に合わせた選定が必要となります。吸込みノズルを誤って取り付けるとラベル通りの水量が出ない(水が多すぎる、少なすぎる)ので注意してください。なお、吸込みノズル底部には数字が刻印されて

いますので型式ごとに部品表やパーツリスト等で確認してください。なお、吸込みノズルは圧力計の下にあります。



- ・ 灌水ノズル
灌水ノズルも形状は同じですが、能力、型式により穴径や穴の数が異なります。
吸込みノズル同様に灌水ノズルも違うものを使用すると灌水トラブルの原因となりますので部品表やパーツリスト等で確認してください。また、古い型式の播種機は灌水ノズルが真鍮製のものもあるので注意してください。



3. 灌水装置のメンテナンスと水抜き方法

播種作業が終了したら、播種機同様に灌水装置メンテナンスを行います。メンテナンスを行わないと、灌水ノズルの詰まり、吸込みノズルの破損等のトラブルの恐れがありますので定期的にメンテナンスを行ってください。

水抜きを行う際は元栓(水道)を締め、水が出なくなるまで灌水装置の電源を ON にしてください。また、灌水装置から水が出なくなっても灌水ノズルや減圧弁の中には水が残っているのでエアータンク等でしっかりと水を除去してください。

薬剤灌水を行った際は水抜きを行う前に薬剤吸込みホースから真水を吸い上げ、灌水装置から透明な水が出るまで(2~3分くらい)水を流してください。真水を流さないと灌水ノズルの詰まりの原因となります。

4. トラブルシューティング

- ・ 水が出ない

① 圧力計の圧力は上がりますか?

→はい:灌水ノズルの穴が詰まっている可能性があります。

対処法:灌水ノズルを付属のブラシで掃除をし、掃除後は針のような細いもので灌水ノズル穴に付着したゴミを取り除いてください。

→いいえ:減圧弁または電磁弁の網が汚れている可能性があります。

対処法:減圧弁本体のキャップを外し網を掃除してください。掃除をしても出ない場合は電磁弁の網を掃除してください。(取扱説明書参考)

② 灌水スイッチを「ON」したとき灌水装置から「カチ」と音はしますか?

→はい:項目①を参考ください。

→いいえ:電磁弁が壊れている可能性があります。

対処法:電磁弁を交換してください。

- ・ 薬剤を吸い込まない

① 薬剤吸い込みホースの網に薬剤が付着していませんか?

→はい:薬剤によりホースが詰まっている可能性があります。

対処法:薬剤吸い込みホース先端の網を掃除する。

→いいえ:項目②、③を参考ください。

② 灌水装置を上下に振った時吸い込みノズル付近から「カラカラ」と音がしますか?

→はい:項目①、③を参考ください。

→いいえ:薬剤吸い込み口のステンレス製のボールが薬剤により固着している可能性があります。

対処法:薬剤吸い込み口のゴムキャップを外し針のような細いもので穴を突き、ボールが動くことを確認してください。

③ 薬剤の容器を地上から 100 mm高くしていますか?

→はい:項目①、②を参考ください。

→いいえ:吸い込み圧力が低すぎて吸い込まない可能性があります。

対処法:容器を地上より 100 mm高くしてください。(取扱説明書参考)